

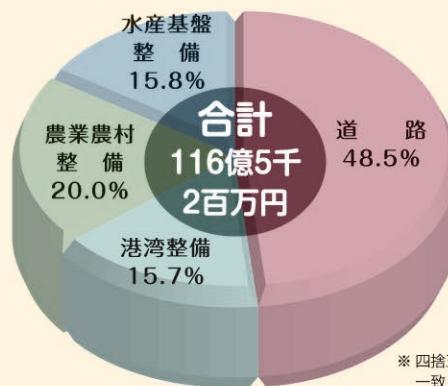
令和5年度北海道開発事業費(稚内開発建設部実施分)

事業費総括表		
事項	予算額	比率
道 路	56億4千9百万円	48.5%
港 湾 整 備	18億3千万円	15.7%
農 業 農 村 整 備	23億3千1百万円	20.0%
水 産 基 盤 整 備	18億4千3百万円	15.8%
合 計	116億5千2百万円	

*農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。

*四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

事業別の構成



* 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

道路事業

管内では、国道3路線、実延長284km(令和5年4月現在)の維持管理を行うほか、安全で信頼性の高い道路交通を確保し、管内の基幹産業である酪農業・水産業の移出ルートの安定を図るとともに、激甚化・頻発化する災害を踏まえた道路の防災・減災対策を推進します。加えて、橋梁・トンネル等の道路施設について、点検・診断・措置等のメンテナンスサイクルによる老朽化対策を計画的に進めるとともに、事故ゼロプラン及び通学路合同点検の結果に基づいた交通安全対策、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するための無電柱化を推進します。



[一般国道40号 天塩防災]

既存鉄道防雪林なども活用して地吹雪による視程障害の低減を図り、道路の安全な通行の確保を目的とした延長1.8km(留萌開建施工分含む総延長13.0km)の防災対策事業。令和5年度の部分開通を目標に改良工事、舗装工事を推進。



[一般国道238号 浜猿防災]

海岸浸食を要因とした道路損壊及び危険箇所の解消、地吹雪による視程障害の低減を目的とした延長9.7kmの防災対策事業。令和6年度の知来別工区(延長4.3km)開通を目標に改良工事、舗装工事を推進。

また、道の駅においては、観光の拠点化、防災機能の強化、子育て応援など、更なる地方創生に向けた取組を官民の力を合わせて推進するほか、次世代自動車普及促進に取組みます。

さらに、世界水準の観光地を目指すため、宗谷シニックバイウェイにおいては「宗谷ヒストリーロード」、「宗谷周氷河ロード」の2つの区間を「秀逸な道」と定め景観の維持・形成により観光資源を磨き上げます。併せて、世界水準のサイクリルツーリズム環境の実現に向けた「北海道のサイクリルツーリズム推進方針」を踏まえ、地域や道路管理者等が連携し、安全で快適な自転車走行環境の創出、サイクリストの受入環境の改善及び情報発信等の本格的な取組を実施します。

これらの施策の推進等を通じて、北海道の資源・特性を活かして食・観光などの「強み」を提供する生産空間・基礎圈域の保持・形成や、安全安心に暮らせる社会基盤の確立を目指します。

令和5年度 道路事業の概要

路線・地区名	主 要 事 業
40号	[天塩防災] (視程障害の解消) 延長 1.8km 令和5年度開通予定
238号	[浜猿防災] (海岸浸食を要因とした道路損壊及び危険箇所の解消) 知来別工区 延長 4.3km 令和6年度開通予定
238号	[幌別橋架替]
40号ほか	浜鬼志別橋補修ほか3か所、防雪対策2か所
238号	[風烈布路肩改良]、[岡島歩道整備(令和5年度新規事業化)]、[浜頓別大通交差点改良]、[宗谷岬路肩改良]、[声問自転車通行帯整備]
275号	[下頓別北視距改良]、[浜頓別大通交差点改良(再掲)]
40号	[稚内港電線共同溝(令和5年度新規事業化)]、[稚内中央電線共同溝]